

藝文協だより

第205号

平成21年12月
(社)富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

ハンガリー・ハイドゥ=ビハール県 メリウス文化センターと芸術文化交流協定調印

富山県ハンガリー・デー 開催事業



右から石井知事、小泉会長、平田名誉会長、ソーラート副知事、ヤンチック副館長、ラーツ知事



ハンガリー、ハイドゥ民俗舞踊団



ボジック・ペーラ副大使(記念フォーラム)

一九八一年にニューヨーク・ウエストチエスター国際演劇コンクールで劇団文芸座とハンガリー・ハイドゥビハール県のプレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンが偶然同じ演目を競演して以来、芸文協は二八年間、ハンガリーとの多岐に亘る文化交流を続けて来ました(ハンガリーへの派遣回数八一回、ハンガリーからの来県回数七一回 ※二〇〇九年十二月現在)。

一方で本年二〇〇九年は日本とハンガリーの国交樹立百四〇周年、また国交回復五〇周年を祝う年であり、これを記念し「日本・ハンガリー交流年 二〇〇九」として国内外で多くの文化・記念事業が開催されています。前述のようにハンガリーとのつながりが深い芸文協ではこれに合わせ、九月二十日(日)を「富山県ハンガリー・デー」として様々な事業を展開しました。

〔記念フォーラム〕 午前十時(於・砺波ロイヤルホテル)

ボジック・ペーラ駐日ハンガリー共和国大使館副大使による「日本とハンガリーの絆」と題した基調講演を、ご出席頂いた約百名の県内芸術文化関係者が熱心に聞き入りました。

〔芸術文化交流協定調印式〕

午前十一時(於・砺波ロイヤルホテル)

一九九九年に芸文協と芸術文化協定を結んだハンガリー・ハイドゥビハール県の「クルチエ文化センター」を継承する文化団体「メリウス文化センター」と芸文協との協定調印式を、記念フォーラムに引き続き行いました。

石井隆一富山県知事、ラーツ・ローベルト ハイドゥビハール県知事の立会いのもと、平田純芸文協名誉会長、小泉博芸文協会会長、ソーラート・ティボール ハイドゥビハール県副知事、ヤンチック・ゾルト メリウス文化センター副館長の四名が芸術文化交流協定に調印。芸術文化分野における今後変わらぬ友好交流を固く約束しました。その直後、石井知事、平田名誉会長、小泉会長、舟本専務理事に副大使から駐日ハンガリー大使館表彰のレリーフが授与されました。

〔交流会〕 午前十一時三〇分 於・
砺波ロイヤルホテル

ハンガリー・ハイドゥビハール
県と富山県の文化・行政・報道関
係者約百二〇名の出席を賜り盛大
に開かれた交流会では、駐日ハン
ガリー大使館シェフ モルドヴァ
ン・ヴィクトル氏の指導による「グ
ヤーシユスプ」などのハンガリ
ー料理も提供され、両国の芸術文
化に関する歓談が賑やかに行われ
ました。

〔記念公演〕 午後二時 於・砺波
市文化会館大ホール

ハンガリー・ハイドゥビハール
県より来日のハイドゥ民俗舞踊団
と富山県内の芸術団体が出演し、

舞踊・民謡・邦楽・合唱・吹奏楽
と様々なジャンルの舞台芸術が競
演。リズムカルな生演奏に合わせ
た軽やかなステップで会場を沸か
せたハンガリーの民俗舞踊をはじ
め、「*Magyarország*」「*おわら*」「こ
きりこ」など、両国の伝統芸能を
はじめとしたバラエティ豊かなプ
ログラムで、満員御礼となった劇
場内は熱気に包まれました。県内
の参加団体は下記の通りです。可
西舞踊研究所、万葉ふる里芸能推
進会、渋川流剣詩舞道 剣楓会、
富山県松風会、黒川邦楽院、ムジ
カグラト水見、南砺市立吉江中
学校合唱部、女声合唱団どるちえ
和田朝子舞踊研究所（出演順）。

第十四回 モナコ世界演劇祭派遣事業

八月十七日(月)に開幕した「第十
四回モナコ世界演劇祭」に、可西
舞踊研究所、黒川邦楽院、劇団文
芸座で構成する「TOYAMAカ
ンパニー」を派遣しました。

モナコ世界演劇祭は、国際アマ
チュア演劇連盟が四年に一度開く
世界演劇祭で、富山県は一九八九
年に初めて参加して以来、今回で
五回目となります。二〇〇一年に
は、富山国際アマチュア演劇祭と
モナコ世界演劇祭が友好提携を結

び、密接な関係を築いてきました。
世界演劇祭は二十六日まで開催
され、派遣団は十九日と二十日の
二回、モナコ国立劇場サル・ガル
ニエで公演し、特に十九日の富山
の公演には多くの立ち見客が出る
ほどの盛り上がりを見せました。
今回上演したのは、可西舞踊研
究所代表の可西晴香氏の振付・主
演による「たゆたひて 風の蝶」。
おわら風の盆の夜、亡き夫と求婚
者との間で揺れ動く女心を演じ、

ハンガリー国交回復五〇周年 記念友好交流派遣事業

富山県芸術文化協会とハンガリ
ーの芸術文化団体との交流は、長
年にわたり続いてきました。現在
まで両国間の交流は年々発展し、
舞踊、音楽、美術などの各分野で
の派遣事業や招へい事業を展開し
ています。

本年は、日本とハンガリーの国
交回復五〇周年の記念すべき年に
あたり、富山から友好交流派遣団
として、可西舞踊研究所、黒川邦
楽院、劇団文芸座を派遣し、ハイ
ドゥサボスロー、ハイドゥベッセ

劇団文芸座の小泉邦子氏の語り、
黒川真理氏の箏の演奏に乗せて、
富山の叙情を世界に伝えました。



「たゆたひて 風の蝶」

ルメニーそしてブダペストの三部
市で、舞踊劇「たゆたひて 風の
蝶」や富山に伝わる三つの民謡「お
わら」「こきりこ」「むぎや」を
現代風にアレンジした舞踊を披露。
富山の情緒と風情を豊かに表現し、
日本文化を力強くアピールした公
演は、ハンガリーの観客らを魅了
しました。

また、今回は、北陸書道院の書
二二点と富山県写真連盟の写真作
品三〇点を各公演会場に飾り、訪
れた人々の関心を惹きつけました。
これらの作品は、この後、ハイド
ゥビハール県内各地を巡回し、交



流を続けているメリウス文化セン
ターで一月月展覧され收藏されます。
なお、この事業は、文化庁「地
域文化芸術振興プラン推進事業」
に採用されています。



平成二十一年度芸術鑑賞

「珠玉の金管アンサンブル」

—N響メンバーと仲間たちによる金管アンサンブルコンサート—

平成二十一年度芸術鑑賞は、NHK交響楽団首席トランペット奏者の津堅直弘氏をはじめとする十名の演奏家をお招きして、八月三十日(日)富山県高岡文化ホールで開催しました。

第一部は、トランペット奏者で作曲家の三澤慶氏の司会進行のもと、華麗で力強いトランペット、繊細かつ力強く優しいホルン、荘重なトロンボーン、柔らかい音色のユーフォニアム、低音で豊かな音量のテューバの各パートで日本を代表する奏者による演奏が披露されました。

第二部のブラスアンサンブルでは、それぞれのすぐれた音色が織りなされ、調和のとれた、洗練された演奏でした。

会場に響き渡る珠玉の音色は、満席の観客に深い感動を与えました。出演者は左記のみなさんです。

- 【トランペット】津堅直弘 (NHK交響楽団)、古田俊博 (東京フィルハーモニー交響楽団)、田中敏雄 (読売日本交響楽団)、宮本弦、三澤慶

【ホルン】森博文 (東京フィルハーモニー交響楽団)



- 【トロンボーン】栗田雅勝 (NHK交響楽団)、西岡基
- 【ユーフォニアム】外圍祥一郎 (航空自衛隊航空中央音楽隊)
- 【テューバ】佐藤和彦 (新日本フィルハーモニー交響楽団)
- 【スネアドラム】幸西秀彦 (クラシックのみ)
- 【ピアノ】白石准 (コンサートののみ)

第三十四回

富山県青少年美術展

第三十四回富山県青少年美術展は九月十二日(土)から十五日(火)までの四日間、富山県民会館の美術館展示室、ギャラリーABCを会場として開催されました。

絵画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の六部門に若い感性あふれる力作一、五九六作品の応募があり、入賞・入選の九四六作品が展示されました。

十四日(土)の開会式は中川日出子さんの司会進行で増山理恵さんの

フルート演奏から始まり、この美術展に寄せられた富山高校二年俣本彬宏さんの詩が竹松葉那さんによって朗読披露されました。

また午後三時からは県民会館四〇一号室で柳原正樹富山県水墨美術館副館長による「美術四方山話」をテーマにした美術講座が開かれました。若者にも親しみのもてる語り口で聴衆をひきつけていました。

入賞した主な作品は、砺波市文

県民芸術文化祭2009

「県民芸術文化祭2009」が九月十九日(土)から二十二日(休)までの間、砺波市文化会館で開催されました。

九月十九日(土)のオープニングフェスティバルは、越中いさみ太鼓保存会による力強いウエルカム演奏で始まり、日本舞踊、民謡・民舞、詩吟、伝統芸能、洋舞、合唱・管楽器、吹奏楽など多彩で華麗なステージを繰り広げ、観客を楽しませました。

式典では、県部門功労(文化分野)の表彰式が行われ、赤江弘氏、

今井宗秀氏、長瀬天帆氏、西川扇重貞氏、濱野敏男氏、本保勝弘氏、水上秀洗氏、脇坂寛氏の八名に表彰状と記念品が贈られました。

生活文化展は、二十二日までの四日間開催され、砺波市文化会館等では、県内十五流派と一般公募を合わせた、いけばなや美術作品(県青少年美術展の作品を含む)の展示、県内三流派によるお茶会を開催。また、ホールでは、日舞

民謡、剣舞、邦楽、器楽、洋舞、声楽など様々なジャンルの公演が行われました。

化会館を会場として開催された「県民芸術文化祭2009」の生活文化展の会場でも展示されました。



国際交流公演として、ハンガリーハイドゥ民俗舞踊団が、民俗衣装を身にまとい、生の音楽演奏に合わせて民俗舞踊を披露。その情熱的な舞台は満員の観客を魅了しました。



とやま舞台芸術祭 2009

九月二十三日(祝)、利賀芸術公園・新利賀山房にて「小澤眞琴プロデュースとやま舞台芸術祭2009 洋楽・民俗音楽・日舞公演」を開催しました。

第一部の日舞公演では藤間寿美穂氏による義太夫新作「泣いた赤鬼」を上演。第二部ではレディース・カルテット・O.A.S.I.S. (ヴァイオリン小澤眞琴・桜井涼子、ヴィオラ嶋志保子、チェロ稲見之羽子) による弦楽四重奏「今様」、バロック風日本の四季より「秋」、日本のうた「もみじ」「ソーラン節」、第三部ではハンガリー・ハイドゥビハール県より来日したセレダーシユ民俗音楽団によるハンガリー民俗音楽と、レディース・カルテット・O.A.S.I.S.とのコ



ラボレーションによるバルトーク作「ルーマニア民俗舞曲」、プログラムス作「ハンガリー舞曲」等を演奏。

合掌造りの会場には快晴の空のもと満員の観客が詰めかけ、出演者の息遣いを身近に感じようような緊密な空間での舞踊と演奏に見入っていました。

和田朝子プロデュースによる「とやま舞台芸術祭2009 全日本地域選抜モダンダンス・ガラ・イン利賀」は十月四日(日)、午前と午後の二回、利賀芸術公園・新利賀山房を会場に行いました。

今回で四回目となる「モダンダンス・ガラ・イン利賀」は、全国から洋舞団体十三団体(富山の四グループを含む)が集結し、「情熱をテーマに個性豊かな舞台が展開されました。熱情あふれるダンスの競演で場内を埋める観客を魅了しました。」



平成21年度 県民ふれあい公演

平成二十一年度「県民ふれあい公演」が、十月十六日(金)の小矢部市立東部小学校での邦楽・洋楽公演を皮切りにスタートしました。次の各プロデューサーによって十月と二月に開催いたします。

(総合プロデューサー) 舟本幸人 (プロデューサー)

伊尾孝敏 (吹奏楽)
伊藤天水 (詩吟・剣舞)

岡田睦子 (合唱)
川村文乃 (オーケストラ)

久郷秀男 (舞台技術)
黒川雅皓 (邦楽)

藤間勘寿弥 (日舞)
利田みさき (洋舞)

十月と十一月に開催した公演、十二月と二月の開催予定は、次のとおりです。(敬称略)

◆10月16日(金) 午後2時

会場 小矢部市立東部小学校
出演 ながみの会(前田雅韻、石畑雅芳、田村雅楽和(箏)、谷道実子(サクソフォン))

◆11月18日(水) 午前10時

会場 富山市立眞羽小学校
出演 プレイヤーズ・スタジオ・デフレツェン(ハンガリー*日

本語上演(演劇)、井上雅喜代、小谷晃子、遠藤雅楽佐保(箏)

◆11月19日(木) 午後1時

会場 魚津市立片貝小学校
出演 プレイヤーズ・スタジオ・デフレツェン(ハンガリー

*日本語上演(演劇)、富山県日本舞踊協会(西川扇重京、藤間祐松)

◆11月20日(金) 午後1時40分

会場 富山県立ふるさと養護学校
出演 プレイヤーズ・スタジオ・デフレツェン(ハンガリー

*日本語上演(演劇)、のでにカンタービレ(摺出寺敬子(フルート)、納原久顕(ヴァイオリン)、西田雅美(ピアノ))

◆11月21日(土) 午後1時30分

会場 富山市立三郷小学校
出演 プレイヤーズ・スタジオ・デフレツェン(ハンガリー

*日本語上演(演劇)、ふるまり(谷内奈実子(フルート)、永森聖子(マリンバ))

◆11月21日(土) 午後2時

会場 魚津市立天神公民館
付属体育館
出演 富山県立富山工業高等

学校吹奏楽部

◆11月28日(土) 午後2時

会場 上市老人保健施設「つるぎの庭」
出演 道木雅宝、小森雅格、右

井雅心、パデューチ雅紫、垣地雅遥(箏)、むつみ児童合唱団

◆12月11日(金) 午後2時

会場 富山市立速星小学校
出演 富山あざみ女声合唱団、

浪川流、詩舞道菊帆会(長瀬天帆他)、高岡岳風会、呉山吟詠会

◆平成22年1月15日(金) 午後2時(予定)

会場 氷見市立海峰小学校
出演 浪川流、詩舞道天水会

(伊藤天水、黒田輝月)、浪川流、剣詩舞道幽和会(前田道月)、天應会、富山県岳風会、高岡吟詠会

◆平成22年2月20日(土) 午後1時(予定)

会場 富山県高岡文化ホール
出演 小澤眞琴(ヴァイオリン)、長江麻未(ソプラノ)、黒

崎隆憲(バリトン)、和田朝子、舞踊研究所

なお、11月20日(金)富山市立豊田小学校、11月29日(日)高岡市立二塚小学校、12月4日(金)富山市立大庄小学校の公演は、新型インフルエンザの影響で中止となりました。

平成二十一年度 芸術文化指導者招へい事業

八月から十月にかけて、「平成二十一年度芸術文化指導者招へい事業」を実施しました。

吹奏楽部門のワークショップは、八月三十日(日)に開催した平成二十一年度芸術鑑賞「珠玉の金管アンサンブル」にご出演いただいたメンバーをお招きし、八月二十八日(金)・二十九日(土)の二日間、富山県高岡文化ホールで行いました。トランペットの津堅直弘先生はじめ七名の方々に講師を務めていただき、県内の小中高生を対象に正しい音の出し方などの基礎を指導していただきました。呼吸法などの基礎を学んだ生徒たちは、今後の練習に生かしたいと意欲を見せました。



(吹奏楽部門) 津堅直弘先生



(オーケストラ部門) 横島勝人先生



(オーケストラ部門) 小森谷巧先生



(邦楽部門) 川村泰山先生



(日舞部門) 鶴澤寛也先生

九月十二日(土)・十三日(日)のオー

ケストラ部門のワークショップには、指揮者の横島勝人先生をお迎えし、富山市民芸術創造センターで開催しました。横島先生には大編成オーケストラへの演奏指導をしていただき、活力にあふれた横島先生の指導に受講者らはみな惹きつけられていました。

十月三十一日(土)・十一月一日(日)は、川村泰山先生をお招きし、邦楽部門のワークショップを富山市民芸術創造センターで行いました。川村先生には邦楽の高度な演奏法などを細やかに指導していただきました。会場は、箏、三絃、十七絃、尺八の音色が響きわたり、熱気に満ちていました。

八月五日(水)・十七日(月)、田中秀子バレエ研究所(利田みさき団長と中・高校生七名)が中国・瀋陽市の遼寧バレエ学校にて十三日間の研修を行いました。

長い歴史を誇る中国の伝統舞踊と西洋のクラシックバレエを見事に融合させた高いレベルの作品を発表してきている中国有数の遼寧バレエ団の付属校である遼寧バレエ学校では、約六百名の生徒がバレエダンサーを目指し厳しい訓練に励み、ロシアバレエスタイルのメソッドを習得しています。

同派遣団は、日本にはないバレエ学校のシステムや雰囲気を経験し、また芸術としてのバレエに対する根本的な姿勢や理念を学びたいという思いから、二〇〇六年より同学校を訪問しています。今回は三回目の派遣となり、これまでの研修をふまえ更にレベルアップした指導を受けました。

大陸の厳しい猛暑の中、参加者は連日朝八時から六、七時間の厳しいレッスンに集中。生徒一人ひとりの資質と可能性を巧みに引き出す的確な指導を受け、それに応えて精一杯レッスンに励みました。無事に最終日の研修発表会を終え

意識することで、作曲家が意図した演奏に近づけることなど丁寧に指導されました。

八月五日(水)・十七日(月)、田中秀子バレエ研究所(利田みさき団長と中・高校生七名)が中国・瀋陽市の遼寧バレエ学校にて十三日間の研修を行いました。

長い歴史を誇る中国の伝統舞踊と西洋のクラシックバレエを見事に融合させた高いレベルの作品を発表してきている中国有数の遼寧バレエ団の付属校である遼寧バレエ学校では、約六百名の生徒がバレエダンサーを目指し厳しい訓練に励み、ロシアバレエスタイルのメソッドを習得しています。

同派遣団は、日本にはないバレエ学校のシステムや雰囲気を経験し、また芸術としてのバレエに対する根本的な姿勢や理念を学びたいという思いから、二〇〇六年より同学校を訪問しています。今回は三回目の派遣となり、これまでの研修をふまえ更にレベルアップした指導を受けました。

大陸の厳しい猛暑の中、参加者は連日朝八時から六、七時間の厳しいレッスンに集中。生徒一人ひとりの資質と可能性を巧みに引き出す的確な指導を受け、それに応えて精一杯レッスンに励みました。無事に最終日の研修発表会を終え

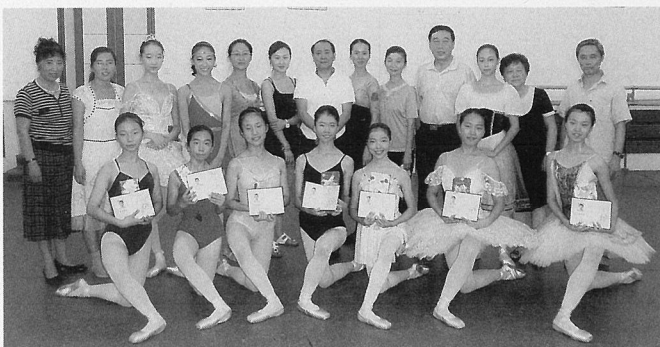
こどもバレエ遼寧省派遣事業

八月五日(水)・十七日(月)、田中秀子バレエ研究所(利田みさき団長と中・高校生七名)が中国・瀋陽市の遼寧バレエ学校にて十三日間の研修を行いました。

長い歴史を誇る中国の伝統舞踊と西洋のクラシックバレエを見事に融合させた高いレベルの作品を発表してきている中国有数の遼寧バレエ団の付属校である遼寧バレエ学校では、約六百名の生徒がバレエダンサーを目指し厳しい訓練に励み、ロシアバレエスタイルのメソッドを習得しています。

同派遣団は、日本にはないバレエ学校のシステムや雰囲気を経験し、また芸術としてのバレエに対する根本的な姿勢や理念を学びたいという思いから、二〇〇六年より同学校を訪問しています。今回は三回目の派遣となり、これまでの研修をふまえ更にレベルアップした指導を受けました。

大陸の厳しい猛暑の中、参加者は連日朝八時から六、七時間の厳しいレッスンに集中。生徒一人ひとりの資質と可能性を巧みに引き出す的確な指導を受け、それに応えて精一杯レッスンに励みました。無事に最終日の研修発表会を終え



とやま国際アートキャンプ2009 国際アート交流事業

十二月二日(月)より十三日(金)まで、「いこいの村富山」にて開催された「とやま国際アートキャンプ2009」は、海外経験が豊富な洋画家・藤井武氏のプロデュースのもと、富山ではじめての国際美術キャンプでした。



海外からはハンガリー・ハイドゥビハール県よりフアーチョル・ゾルターン氏、ブライ・イシュトヴァーン氏、中国・遼寧省から楊連昇氏、高薦氏、韓国・江原道からは李光沢氏、朴永諡氏、またポー

ーランドからアンジェ・オウザレック氏の、合わせて七名の平面作家が来日。富山からは二〇名以上の美術家に参加し、寝食を共にしながら制作に励みました。和気あいあいとした雰囲気のもと、異なる国の異なる美術技法をお互いに吸収し合い、文化・言葉の違いを乗り越えて友情を結びました。

期間中には、一般の方々も対象にした中尾譲治氏プロデュースによる国際アート交流事業《ハンガリアンバンブーを使ったペン講座(五日)、華道・茶道体験(七日)、五箇山スケッチ会(八日)、転写ペーパーを使った作品制作(十日)》が開かれました。



ハンガリアンバンブーを使ったペン講座(5日)

またキャンプで制作した作品は、

アトスペーススカワモト(小品展(七日〜十一日)、とやま自遊館(十三日〜十八日)、富山県民会館・美術館(十四日〜十八日))にて展示されました。



茶道体験(7日)



華道体験(7日)

第8回国際友好美術交流展

第8回国際友好美術交流展はハンガリー、中国、韓国、そして富山県の四方国において持ち回りで毎年一回開かれています。今年は第一回、第四回に続き富山での開催となり、十一月十四日(土)〜十八日(水)、富山県民会館ロビーにて開催されました(富山県美術連合展と同時開催)。

今年にはハンガリー・ハイドゥビハール県から三〇点、中国・遼寧省から三〇点、韓国・慶尚南道から十五点、富山県から三三三の平面・立体作品が同交流展に出品。各国の特色ある美術作品が一堂に展示され、来場者はそれぞれのお



国柄を堪能しました。

同交流展に合わせハンガリー・ハイドゥビハール県よりメリウス文化センター館長 チェ・トート・ヤーノシ博士、平面作家タマシユ・イシュトヴァーン氏、写真家マーテー・アンドラーシュ氏、平面作家ヴァルガ・ヨーゼフ氏、中国より遼寧省文聯組織成員・副巡視員 高権氏、遼寧省美術家協会副主席 王勇霓氏の計六名が来日。同交流展、県美術連合展のほか、県立近代美術館、県水墨美術館、立山博物館などを視察されました。



平成二十一年度

富山県芸術文化協会 表彰式

特別功労者表彰及び感謝状・奨励賞贈呈式

平成二十一年度の芸文協表彰式は、十一月一日(日)、午前十時三十分から、富山県民会館三〇四号室で、来賓として五十嵐信夫富山県生活環境文化部長、中沖豊芸文協最高顧問、河合隆北日本新聞社代表

取締役社長の臨席を得て、挙行し、月御逝去、山岸勲子さん(六月御逝去)に贈られ、ご遺族が受け取られました。

特別功労者表彰は、これまで芸術文化活動にご貢献いただいた齋藤清策さんと臼井千穂子さん(共に七月御逝去、井波忠美さん(九名、奨励賞(十四名)の贈呈を執り行いました。受賞された方々



特別功労者表彰

(故)齋藤 清策 (故)臼井千穂子

(故)井波 忠美 (故)山岸 勲子

感謝状

加藤 宗惇 笹島 宗志

島 ふさ子 山崎 孝司

高森美智甫 澤井喜栄子

森 喜峯 内山 太一

中野 忍 佐藤松博久

増田 稔 中川 弘子

野村由輝恵 横田 晴美

奨励賞

石場 秀好 宮丸 勝

藤間紗枝尚 西川扇博藍

矢郷 清孝 柚原 恵月

廣川 沙恵 水島晃太郎

朝倉 優 古野 里佳

(敬称略)

もよおしの記録と案内

剱岳恋詩 内山康弘 写真展

前期 7月31日(金)～9月10日(休)

後期 9月18日(金)～10月20日(休)

西田美術館 2F第2展示室

第40回グループ・ドルチェピアノコンサート

8月9日(日)

新川文化ホール

第20回グループ・ドルチェピアノ研究演奏会

8月13日(休)

新川文化ホール

大川都フラメンコスタジオ

8月15日(土)

黒部市国際文化センター コーラー

第36回北日本民謡舞踊富山県大会

8月23日(日)

オーバード・ホール

社会福祉法人富山県聴覚障害者協会 映画「ゆずり葉」上映会

8月23日(日)

滑川西地区コミュニティセンター

9月19日(土)

アイザック小杉文化ホール ラポール

9月27日(日)

サンシップとやま 福祉ホール

11月7日(土)

新川文化ホール 小ホール

富山県立富山いずみ高等学校

第44回富山いずみコンサート

(吹奏楽)

9月6日(日)

オーバード・ホール

第21回グランパバ・ママ

ありがとう絵手紙展

9月11日(金)～9月13日(日)

(財)大谷芸術交流館

第14回書燈社書作展

9月18日(金)～9月20日(日)

富山県高岡文化ホール 3F

企画展「南桂子と谷川俊太郎展」

9月18日(金)～10月25日(日)

西田美術館 1F企画展示室

第58回富山県書道連盟展

9月25日(金)～9月27日(日)

富山県民会館美術館

地下展示室

男声合唱団K&Kクルー

第31回演奏会

10月3日(土)

富山県民会館 大ホール

富山県壮吟会

第22回温習発表吟道大会

10月4日(日)

富山県教育文化会館

第41回北陸雪心会書作展

10月9日(金)～10月11日(日)

富山県高岡文化ホール 3F

アイヌの母 アシリ・レラさんがやってくる

10月11日(日)

富山駅前CICビル 5F

いきいきKAN多目的ホール

玉葉会 小唄 秋のついで「歩」

10月12日(祝)

富山県高岡文化ホール

多目的ホール

第12回北陸創玄展

10月16日(金)～10月18日(日)

富山県民会館美術館 地下展示室

平成21年度「秋の北國宝生能」

10月18日(日)

石川県立能楽堂

第103回宝生流千宝会・富山瀟朋

10月18日(日)

富山能楽堂

第26回富山あざみ女声合唱団定期演奏会

10月24日(土)

北日本新聞ホール

博武会三十周年記念「民謡の集い」

10月25日(日)

高岡市々おか総合文化センター Uホール

第17回富山岳友会吟道大会

10月25日(日)

富山県教育文化会館ホール

第21回大正琴の集い「大饗宴」

10月25日(日)

オーバード・ホール

第28回富山アカデミー女声合唱団コンサート

10月30日(金)

富山県教育文化会館ホール

色織 薫 Yoshimiの世界

10月31日(土)～11月1日(日)

六本木シンフォニーサロン

富山県水墨美術館庭園芸術祭

10月31日(土)～11月3日(祝)

富山県水墨美術館

第21回富山県高等学校日本音楽演奏会

11月1日(日)

富山能楽堂

とやま舞台芸術パーク祭

11月7日(土)～11月8日(日)

富山市民芸術創造センター

第36回全国高等学校総合文化祭

富山大会1000日前プレ事業

富山県高等学校文化祭2009

11月7日(土)～9日(月)、15日(日)

富山県民会館、高岡市民会館

富山市民芸術創造センター

11月14日(土)

富山市民プラザ アンサンブルホール

第8回「コーロピ」アーティスト定期演奏会

11月14日(土)

富山市民プラザ アンサンブルホール

第8回現代短歌セミナー北陸・

11月15日(日)

北日本新聞ホール

第4回越中短歌フェスティバル

11月15日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール

北日本新聞ホール

11月21日(土)～11月22日(日)

新川文化ホール 展示ホール

第16回秋を彩る北日本いけばな展

11月21日(土)～11月22日(日)

ジャスタ・イン・トヤマ 第13回

ヴァイオリン&チェロ合同演奏会

11月23日(祝)

アイザック小杉文化ホール ラポール

Fresh Strings Concert

11月28日(土)

富山鹿島町教会

KCMミュージック・アラカルト

11月28日(土)

新川文化ホール

企画展

11月29日(日)～2月20日(土)

西田美術館 2F第2展示室

富山大学フィルハーモニー管弦

第50回定期演奏会

12月5日(土)

オーバード・ホール

エリック・ルサー・ジュニア・リサイタル

12月9日(水)

富山県高岡文化ホール

日本新工芸富山会展

12月9日(水)～12月15日(火)

大和富山店 5階アートサロン

第35回記念金沢美大出身作家

けやき展

混声合唱団 Vox Libera

第1回演奏会

1月23日(土)

富山市民プラザ アンサンブルホール

富山シティフィルハーモニー管

弦楽団 第32回定期演奏会

2月7日(日)

オーバード・ホール

東宝ミュージカル

「サ・ピ・タ」雨が運んだ愛

富山公演

2月9日(火)～2月10日(水)

富山県教育文化会館ホール

富山県教育文化会館ホール

2月9日(火)～2月10日(水)

富山市民プラザ アンサンブルホール

富山市民プラザ アンサンブルホール

2月13日(土)

北日本新聞ホール

假屋崎省吾フラワーデモンスト

レーション&トークショー

2月14日(日)

オーバード・ホール

雨田のぶ子ピアノ公開レッスン

第27回富山県青少年音楽コン

クール課題曲より

2月14日(日)

北日本新聞ホール

第40回富山県版造形教育展

(秀作回顧展)

2月20日(土)～2月21日(日)

アイザック小杉文化ホール ラポール

榎本大進 無伴奏ヴァイオリン

リサイタル

2月24日(水)

富山県民会館 大ホール

沢川流剣詩舞道菊帆会 第25回

記念大会

2月28日(日)

富山県教育文化会館ホール

およろこびの人々

(平成21年9月以降受賞順・敬称略)

富山県部門功労(文化分野)表彰

赤江 弘 今井 宗秀

長瀬 天帆 西川扇重貞

濱野 敏男 本保 勝弘

水上 秀洗 脇坂 寛

駐日ハンガリー大使館表彰

石井 隆一 平田 純

小泉 博 舟本 幸人

第63回二紀展

U氏賞 長谷川総 郎

第41回日展

特選 殿村 和司

特選 平野 淑子

富山県功労表彰

浅岡 節夫 河崎雅都美

鈴木 孤雲 土田 信久

久田 鉄也 富山華道連合会

地域文化功労者文部科学大臣表彰

酒井和佳子

紫綬褒章

堤 剛

旭日双光章

櫻坂 昭弘

瑞宝双光章

加藤 淳

第14回とやま国際草の根交流賞

谷口 信夫 日下 智子

ご寄付

富山県華道連合会から芸術文化協会表彰に際して五万円の寄付がありました。ご厚情に深く感謝し、皆様に報告致します。